

Doubles Championship 2014

信和ゴルフグループ・第5回ダブルスゴルフ選手権

GOLD PROGRAM 25
FOR THE MEMBER

2014.5.6 TUE

PAIRING & TIME [組み合わせおよびスタート時間]

2014.4.28 時点

1st Tee	[アウトコース]	TIME	10th Tee	[インコース]
原田 敏和 信楽 宇野 茂義 信楽	杉山 和彦 信楽 奥 正一 信楽	7:53	西本 久美子 JC 木村 毅 JC	小坂 正浩 JC 小坂 友理 JC
岩本 和也 SC 藤本 剛志 SC	古川 昇 滋賀 今江 高志 信楽	8:00	前田 公平 滋賀 中尾 順一 滋賀	山本 智典 SC 増田 夕輝弘 SC
大本 敏之 JC 浅野 浩和 JC	森田 亮 SC 鈴木 竜介 SC	8:07	中村 年延 滋賀 中井 典子 SC	松岡 裕導 信楽 寺田 裕子 信楽
山田 諭 信楽 前田 修作 信楽	牧野 司 SC 室田 真幸 SC	8:14	森地 貞光 信楽 安藤 英二 信楽	堀江 久良 SC 京本 政弘 SC
三木 猛 信楽 亀井 貴史 信楽	宮本 雪晴 SC 山田 伸生 SC	8:21	村田 愛夫 JC 清水 裕也 信楽	黒田 新 信楽 岡山 圭一 信楽
新田 進 滋賀 増田 能子 JC	田村 欣樹 滋賀 田村 和子 滋賀	8:28	内田 昌恵 信楽 堀内 春美 信楽	阿山 聡和 JC 泉 孝雄 JC
吉積 知典 滋賀 矢田 栄子 滋賀	宮地 玉美 信楽 市川 晃治 信楽	8:35	八木 良樹 信楽 木村 学 信楽	立入 泰広 SC 大川 善彦 SC
下城 宗冬 信楽 濱口 昭弘 信楽	伊藤 昭弘 JC 田中 利広 JC	8:42	石井 雄一郎 信楽 石井 大悟 瑞陵	松岡 賀之 SC 伊藤 憲治 信楽
安川 寛昭 滋賀 甲斐 善博 滋賀	廣岡 雄二 信楽 田中 豊 信楽	8:49	城野 俊宏 滋賀 宮原 光司 滋賀	巽 基洋 SC 大西 輝夫 SC
北岡 幹喜男 SC 北岡 政明 SC	米田 智一 CH 杉本 憲一 CH	8:56	村山 直紀 滋賀 百々 尚輝 滋賀	加山 昌志 SC 田邊 鉄雄 SC

会場/滋賀カントリー倶楽部

- ①大会当日の開場時刻はAM6:00です。スタート時刻の30分前までにご来場ください。
- ②競技の説明を行ないますので、スタート時刻の10分前にはティグラウンドへ集合してください。
- ③ペアの両方、またはどちらかが欠席する場合は事前に必ず連絡してください。(コース0748-82-1961:事務局まで)
- ④競技終了後、表彰パーティ(レストランホール)にご出席ください。ペアの2人ともがご欠席の場合は入賞資格を失う場合があります。
- ※表彰対象=1位・2位・3位・4位・5位・飛び賞・ブービー賞
- ⑤申込み締め切り後(4/28以降)のキャンセルは、お1人様につき2,000円のキャンセルフィを申し受けます。

Doubles Championship2014

第5回 ダブルスゴルフ選手権

【競技の条件】

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会（JGA）ゴルフ規則及び本大会ローカルルールを適用する。

2. 使用球

競技者の使用球はR & A発行の公認球リスト（JGAホームページ：www.jga.or.jp）に記載されているものでなければならない。この条件の違反の罰は、競技失格。

※本競技ではワンボール条件は適用しないものとする。

3. 使用クラブ

R & A/USGAのテスト基準を超えるスプリング効果を持つドライビングクラブ（所謂「高反発クラブ」）はJGAルールの変更に伴い使用不可とする。

4. ホールとホールの間での練習禁止

競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならない。

これに違反して練習ストロークした場合、競技者は次のホールで2打の罰を受ける。ただし、ラウンドの最終ホールでのときは、そのホールで罰を受ける。※練習グリーンでのパッティング練習を除く

5. プレーの一時中止と再開

①プレーの一時中止（落雷などの危険を伴わない気象状況）については、ゴルフ規則6-8b,c,d に従って処置すること。

②陰悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが一時中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間に行ったときには、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレー途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則33-7に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。（ゴルフ規則6-8b 注）

③プレーの一時中止と再開の合図について

中止、再開の合図はゴルフ場によって異なるので、陰悪な状況になった場合はゴルフ場からの案内に注意すること。

6. 移動

各競技者は正規のラウンド中、乗用カートの使用を認める。

7. 陰悪な気象条件のため競技が中止になった場合

競技中止の時点で9ホールを消化していれば競技成立、消化していなければ不成立とする。なお、9ホールでの競技成立の場合は、アウトスタート・インスタート各々の最少スコアチームを上位とする。タイスコアが発生した場合は、アウトスタートは9番、インスタートは18番からのカウントバックにより上位を決定する。

8. タイスコアの場合

チームのスコアがタイとなった場合、インコースのマッチングスコア方式により順位を決定する。

9. チーム内の1人が棄権した場合

プレーの途中でチームを構成する1人が不慮の事故や病気等によって棄権した場合、9ホールを消化していれば残りの1人のスコアを採用することで正式記録とする。9ホールを消化していない場合、そのチームのスコアは参考記録となる（1人でプレー続行しても構わない）。

10. 競技終了時点

本選手権は、競技委員による成績発表がなされた時点で終了したものとみなす。

【競技方法】

●2人1組のチーム戦とし、18ホールズフォアボールストロークプレーによって行う。

●それぞれが各自の球をプレーし、2人のうちどちらか少ない方のスコアをそのホールのスコアとする（パートナーの1人が1ホールのプレーを終えなくても罰はない）。進行のため、チームのスコアが確定した時点で、パートナーのボールはピックアップすることを推奨する。（特に遅延組にコースマーシャルからピックアップの指示があった場合は従うこと）

●ティショットはスタートホールにおいてはドロー表の順番とする。次のホール以降はチームスコアの良いチームがオナー権を持ち、チーム内であれば、任意の打順でプレーすることができる。ただし、2打目以降は原則とし遠球先打でプレーをする。遠球先打の例外として、グリーン上においては戦略上、必ずしも遠いボールからパッティングしなくてもよい（例：カップに近いパーパットと遠いバーディパットが残った状況で、パーパットを先に決めてから、バーディパットを打ってもかまわない）。

●プレーヤーは同じチーム内のパートナーおよびキャディからアドバイスを受けることができる。なお、他のチームのプレーヤーにアドバイスを与えたり、あるいはアドバイスを求めた場合にはJGAゴルフ規則第8条によりそのホール2打の罰を付加する。

●パッティングやアプローチなどにおいて、故意に違う方向に打つなどパートナーの援助をする意思を持ってプレーをしたことが明白な場合は、そのホールのチームスコアに2打の罰を付加する。

●処置について疑問のある場合や、1ホールのプレー中に競技者が自分の権利やとるべき処置について自信がない場合、その競技者は罰なしに第2の球をプレーして、そのホールを終えることができる。第2の球を打つ行動を起こす前に、競技者は(イ)規則3-3を援用すること(ロ)規則上許されればどちらの球をカウントしたいかの2点をマーカーに前もって知らせなければならない。どちらの球のスコアも同じであった場合も含め、競技者はスコアカードを提出する前にその事実を報告しなければならない。競技者がそれをしなかった場合、競技失格となる。※第2の球の処置をした場合は2つのスコアを記入し、スコアカード提出時に競技委員の裁定をあおぐこと。

【ローカルルール】

- 1.アウト・オブ・バウンズ(OB)の境界は白杭をもって標示する。
- 2.修理地は青杭または白線をもってその限界を標示する。
- 3.ウォーターハザードは黄杭をもってその限界を標示する。
- 4.排水溝は動かさない障害物とする。
- 5.道路および通路の舗装されていない部分は、障害物とみなさない。
- 6.舗装されたカート道に接している排水溝は、カート道の一部とみなす。
- 7.8番・11番・17番ホールにおいて、第1打が対岸のインバウンズに達しなかった場合はOBとみなす。
- 8.現にプレーしているホールのOBの境界を越えて隣接するホールのインバウンズに止まった球はOBの球とする。ただし、6番においてはこの限りにあらず。
- 9.12番ホール、右クロスバンカー内の石灯籠はコースの不可分の構築物とする。
- 10.樹木保護のための巻物施設はコースの不可分とする。
- 11.電磁誘導カートの2本の人工表面をもつ軌道は全幅をもってカート道とみなす。
球がこのカート道上にある場合、競技者はゴルフ規則24-2B(i)の救済を受けなければならない。

【注意事項】

●競技の条件やローカルルールに追加・変更がある場合は、当日、大会掲示板又はスタートホールの机上に掲示して告示するので、各自事前に確認すること。

●大会受付のチェックイン登録は、遅くともスタート30分前には必ず済ませ、スタート10分前には必ずティグラウンド側にて待機すること。やむをえず、スタート時刻に遅れそうなときは、各々のスタート時間の30分前までに必ず、ゴルフ場まで連絡を入れること。遅れた場合にはペナルティを課すか、または失格というケースもありうる。スタート説明を受けずにスタートすることはできない。

●チームを構成した1人が当日欠席した場合、その残された1人はドローの同伴競技者としてマーカーをつとめるケースがある(その残された1人はマーカーを兼ねた参考記録の選手として出場できる)。

また、マーカーをつとめるプレーヤーが欠席の場合、事務局からマーカーがでる場合がある。

●ドローは諸般の事情により当日変更もありうる。なお、ペアリング(ドロー)は事務局が決定する。

●プレー中はマナーを遵守するとともに、スロープレーは厳禁とする。前組との間隔を1ホール以上空けることのないよう注意すること。1ホール以上空いた場合、ペナルティを課すことがある。

●OBまたはロストボールの可能性がある場合には、必ず暫定球の処置を行うこと。

●プレー中の携帯電話の使用を禁ず。

【その他】

最終結果は競技終了後、大会掲示板に掲示する(結果はホームページでも確認可能)

競技委員長